

宮城県言語聴覚士会主催 聴覚部勉強会

宮城県言語聴覚士会 聴覚部、東北地域人工内耳勉強会

## 「聴覚障害への行政の対応と宮城県における聴覚障害児支援体制」

- ・開催日時 2023年9月10日(日) 10時00分～15時30分(受付9:30開始)
- ・開催会場 仙台市福祉プラザ 10階 第3研修室(市営地下鉄南北線『五橋駅』南1番出口徒歩3分)
- ・開催形式 現地参加とZoomミーティングによるオンラインのハイブリッド形式
- ・参加人数 現地参加者は20名限定(定員に達し次第締め切ります)  
オンライン参加者数は制限なし
- ・参加費 無料

本勉強会は、2012年に始まった東北で人工内耳リハビリテーションを担当する言語聴覚士を対象とした対面形式の勉強会で、2023年8月の時点で計31回実施しています。当初は人工内耳診療機関の言語聴覚士が対象でしたが、療育に関わる言語聴覚士や聴覚特別支援学校教員も参加するようになりました。2020年度からは新型コロナウイルスの影響を受け、オンラインでの開催に切り替え活動を継続しています。現在では東北6県の医療、福祉、教育の立場で難聴児の支援に携わっている言語聴覚士、聴覚特別支援学校教員が年3回集まり、症例検討やグループワークを通して意見を交換し、難聴児や難聴児の保護者支援から中途失聴者の支援などを考える場となっています。

この度、通算32回目の勉強会を宮城県言語聴覚士会聴覚部との共催として、対面とオンラインのハイブリッド形式で開催いたします。ご参加をお待ちしております。

### 【プログラム】

- 10:00 参加者紹介
- 10:30 近年の聴覚障害への行政の対応と宮城県内における難聴児の支援体制
  - ① ジャパンヒアリングビジョンからの聴覚障害への行政の動き  
きこえとことばのオンライン相談室 こもれび 言語聴覚士 氏田直子
  - ② 宮城県内の多職種による支援体制の現状  
東北大学病院 リハビリテーション部 言語聴覚士 白倉志保
- 11:30 分科会 テーマ「地域の難聴児者支援における多職種連携」  
現地とオンラインで分かれて、未就学児/学童以上/成人の対象別に情報交換
- 12:30 休憩・情報交換 (Zoomによるブレイクアウトルーム併用)
- 13:30 人工内耳の基礎的なマッピング手順の確認 (コクレア社の協力で実際の機材を使用)
- 14:45 全体交流会

申込み締切り：2023年8月25日(金) 厳守(9月5日までに、詳細をメールにて連絡します)

申し込み先：右のグーグルフォームに入力してください。 <https://forms.gle/CTzwsJSGL621Hj68A>

※上記URLからリンクできない場合は、上記URLを貼り付けて直接検索してください。

問い合わせ：東北大学病院 リハビリテーション部 白倉志保 (sasaki\_s@hosp. tohoku. ac. jp)